

きれいに剥がせる窓ガラス用透明遮熱シート ゼロシート (ZEROSHEET)



ゼロシートには粘着剤（ノリ）が付いていないツルツルなシートなのにガラスに密着する自己吸着タイプの遮熱シートです。貼付後でもシートの端からきれいに剥がせます。

紫外線を約99%カット

近赤外線を約70%カット

飛散防止効果

賃貸物件でも使用可能

※1 紫外線カット率、可視光線カット率はJISA5759により測定した数値です。
※2 近赤外線カット率はJISA5759により日射透過率を測定し、波長域780～2500nmの透過率値の単純平均値を100から引いた数値です。
※3 飛散防止効果とは飛来物による飛散を軽減・防止する効果であり、JIS規格の飛散防止フィルムとは異なります。

ゼロシート貼付後の紫外線カット性能



ゼロシート貼付ガラスを新聞紙の上に置いて、屋外へ1日放置。



紫外線カット効果

紫外線を約99%カットするのでフローリング、カーペット、カーテン、家具、カタログなどの日焼けや劣化を防ぎます。

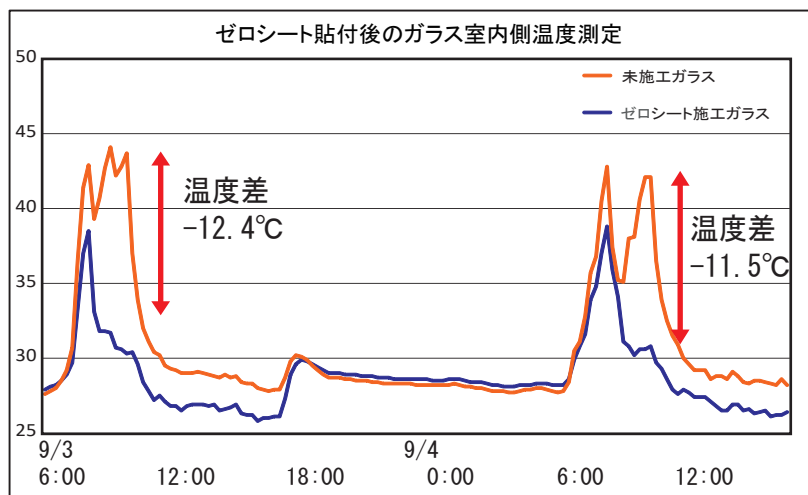
虫は紫外線に集まる習性（走行性）があり、夜間は室内の蛍光灯が発する紫外線に集まります。貼付後は窓ガラスの室外側に紫外線をカットするので蛾、ハエ、ユスリカなどの虫が窓ガラスに寄り付きにくくなります。

ゼロシート貼付後のガラス室内側温度測定

近赤外線を約70%カットするので肌を刺すようなジリジリ感や太陽熱の侵入を抑えます。窓際の温度上昇を抑えますので冷房機器使用量が減り省エネ効果が期待できます。



測定場所
ダイオビズセンター
温度測定期間
2019年9月3日～4日



ゼロシート貼付ガラスの鉄球落下試験（飛散防止効果）

厚さ3mmのガラスでゼロシート貼付ガラス、未貼付ガラスに100cmの高さから鉄球1040gをガラス中央部へ自然落下させる。ガラスが破損しない場合は鉄球の落下高さを10cmずつ上げて同じ場所へ落下させる累進試験を行う。

鉄球落下高さ	100	110	120	130	140	150	160	170	180
未貼付ガラス	○	○	○	○	○	破損			
ゼロシート貼付ガラス	○	○	○	○	○	○	○	○	○



未貼付ガラス



ゼロシート貼付ガラス

ゼロシート貼付ガラスは高さ 180 cm（同じ場所へ連続で 9 回）落下させてもガラスにひび割れ、破損が発生しなかった。

貼れるガラス、貼れないガラス

○貼れるガラス（室内側に貼ってください）

透明板ガラス ／ 透明複層ガラス（但し 2 m²未満） ／ 網入りガラス（但し 1 m²未満） ／
くもりガラス・すりガラス・型板ガラスの平らな面

○貼れないガラス

貼れるガラス以外のガラス面（透明複層ガラス（2 m²以上） ／ 網入りガラス（1 m²以上） ／ 熱線吸収ガラス ／
合わせガラス ／ Low-e 複層ガラスなど）

※上記ガラスにシートを貼ると熱割れ現象を起こす可能性が高くなります。

熱割れ現象に関しては可能性の有無だけで絶対的な判断ができませんので、保証することが出来ません。

※60℃以上の熱がかかるガラス、ヒビ割れたガラス、湿度の高い場所のガラス、ガラス以外の素材には貼らないで下さい。

ゼロシート使用上の注意事項

○本製品を用途以外に使用しないでください。

○軟質塩ビシートと透明保護フィルムの上に空気が入っている場合がありますが、性能には影響はありません。

○本製品貼付後はガラスと全く同じ品質の視界が得られるわけではありません。

○貼付後 1～2 週間でシートとガラスの間の水が抜けてシートがガラスに密着することで視界が改善されます。

○貼付後は軟質塩ビシートの臭いがする場合がありますが 1～2 週間で改善されます。

必要に応じて換気をして下さい。

○貼付け時は空気と水を十分に押し出して下さい押し出しが不十分な場合はシートが剥がれる原因になります。

○本製品は温度変化や強く引っ張る事でシートが伸びてしまいますので、取扱に注意願います。

○本製品は 7 年を目安に貼り換えて下さい。ただし劣化の状況によって早めの交換をお薦めします。

○本製品は高温多湿下で経時変化が促進されることがあります。

通常の居住環境以上に高温多湿な場所で使用しないで下さい。

○本製品表面を拭く場合は濡れた柔らかい布で優しく拭いてください。

○本製品貼付後に剥がれてきた場合は剥がれてきた面を洗浄してから、水をスプレーして貼りなおして下さい。
再度貼ることが出来ます。

○本製品は生産ロットにより多少色の差が生じる場合がありますが、性能に影響はありません。

○本製品を廃棄する場合は、各自治体の指示に従ってください。

○本製品の仕様は予告なく変更することがあります。

○記載の数値は試験結果、計算結果であり、保証値ではありません。

○本シートを貼るとシートが熱を吸収してガラス面が暖かくなります。

○ガラスは太陽熱により破損する場合があります、この現象を熱割れ現象といいます。

熱割れ現象に関しては可能性の有無だけで絶対的な判断ができませんので、保障することは出来ません。

材質：（シート）軟質塩化ビニール、（透明保護フィルム）PET フィルム ／ 耐熱温度：60℃